

ESD ユネスコ世界会議交流セミナー報告書

団体名 東レ株式会社

【ESD ユネスコ世界会議の成果】

〔講演・発表内容〕

東レ(株)では、「東レの取組事例とスクールウェアでの ESD 活動提案」をテーマに、民間企業（事業者）の立場から、将来を担う子供たちに向けて、菅公学生服(株)ならびに東レ(株)（グループ企業を含む）で過去に進めてきました出張授業等の具体的な CSR 活動事例等を紹介し、新たな ESD 活動を提案しました。

具体的には、東レ(株)から、①出張授業事例を含む『東レの CSR 活動事例ご紹介』や、②新たな ESD 活動を担う『東レのグリーンイノベーション(GR)事業とエコディア PET 素材のご紹介』を、菅公学生服(株)からは、③『菅公学生服の CSR 活動事例ご紹介とスクールウェアでの ESD 活動ご提案』を発表しました。

本セミナーには、自治体・NPO/NGO・大学有識者・各企業の皆様が参加され、新たな ESD 活動の 10 年間にに向けた企業が取り組むべき ESD 支援活動等を話し合う機会となり、活発な意見交換ができ、参加者の皆様方に感謝申し上げます。

〔主な成果〕

持続可能な低炭素社会の発展に貢献できる新たな ESD 活動取組みの一つとして、日本が誇る世界最先端科学技術を導入した子供たちが毎日着る「世界初！のスクールウェア」を発表しました。

東レ(株)では、交流セミナー以外にも、パネル展示やブース出展を通じて、新たな活動提案を様々なステークホルダーの皆様方へ広く紹介でき、本提案に多くの賛同や応援の声を頂戴しました。



【今後の展望】

東レグループは、今後も世界最先端の科学技術でつくるスクールウェア等の繊維製品を通じて、新たな ESD 活動への一助となる活動提案を積極的に進めて参りたいと思います。

また、岡山市主催の出展ブースでも、海外の皆様からの高い関心を頂戴しましたので、国内・外に係らず、世界に向けて広く新たな ESD 活動提案を情報発信していきます。